

早春の益城路にたすきをつなぐ

第37回益城町一周駅伝大会開催

2月28日、早春の益城路を舞台に、第37回益城町一周駅伝大会が開催されました。

舞われ、選手や大会関係者の疲れを癒しました。各部門3位までの記録

【中学の部】

- 優勝 甲佐中 1時間5分13秒
- 2位 木山中 1時間7分20秒
- 3位 益城中 1時間7分24秒

【体協の部】

- 優勝 広安体協A 1時間1分58秒
- 2位 飯野体協 1時間4分17秒
- 3位 木山体協 1時間6分35秒

【一般の部】

- 優勝 高遊原南消防チーム 1時間4分25秒
- 2位 益城町役場 1時間23分57秒
- 3位 益城走ろう会 1時間26分18秒



▲陸上競技場を一齐にスタートする選手たち



◀必死の思いでたすきをつなぐ選手たち



レース後は、町婦人会が振る舞う豚汁とまぜご飯に舌鼓

大切な湧水源を守るために

杉堂老人クラブ

3月5日、『うまい！を明日へ！プロジェクト』の一環で、アサヒスーパードライの売り上げの一部が、熊本地域地下水保全対策会議を通じて杉堂老人クラブへ寄付されました。同クラブは、長年にわたり、毎月1回メンバーの40人ほどが集まって潮井水源や隣接する潮井神社一帯の清掃作業を行っており、その活動が認められ、平成15年に「みどりの愛護賞」を受賞したのをはじめ、各種表彰を受けています。

会長の森川芳樹さんは、『『潮井水源』の湧水を次世代に残すためにも、頂いた用具を活用して、今後も維持・保全し、メンバーが一丸となって水源の環境保全活動に取り組んでいきたい』と語っていました。



清掃用具やベンチ、看板の寄付を受けた杉堂老人クラブ会員

寸劇を演じる人権擁護委員のみなさん▶



◀真剣な表情で学習に取り組む生徒たち

相手を尊重する関係を

益城中で人権教室

人権教室「デートDV（ドメスティック・バイオレンス）について」が2月23日、益城中学校（加藤敬之校長）の2年生193人を対象に開催されました。

これは、御船人権擁護委員協議会（上妻毅会長）が、結婚していない男女間で起こる暴力について、思春期を迎え、異性に興味を持ち始める中学生にぜひ学んでほしいと開いたものです。

生徒たちは、同協議会の委員による「デートDVって、何？」と題した寸劇と、「デートDV-相手を尊重する関係をつくる」のビデオを鑑賞し、真剣に学習していました。